



2022年度 昭和女子大学 企業調査 集計結果について

■ 実施目的

女子学生に対するキャリア支援・キャリア教育のあり方を見直し、より社会に有用な人材を育成・輩出することを視野に入れた取り組みに役立てる。

■ 調査方法

Web アンケートにて実施

■ 調査対象者

過去の採用実績および理念・事業内容などから、学生に対して強く推薦したい企業を選定
(配布数 811 社、回収数 212 社、回収率 26.14%)

■ 実施期間

2022年10月18日～11月21日

■ 調査集計結果について

業種

[社]

建設業	製造業	情報 通信業	運輸業	卸売業・ 小売業	金融・ 保険業
53	46	35	11	40	13

不動産業	宿泊業・ 飲食サービス業	医療・ 福祉	サービス業	その他
6	5	3	19	10

業歴

[社]

10年未満	10～30年未満	30～50年未満	50年以上
10	19	44	139

従業員数

[社]

1～100人	101～300人	301～500人	501～1,000人	1,001人以上
2	14	20	52	124

女性社員の成長・活躍に関する取り組み [社]

進んでいると思う	それ以外
53	159

係長級職相当の女性社員及び係長級に占める女性の割合 [%]

0%	5%未満	5～10%未満	10～15%未満	15～20%未満	20%以上	無回答
7.1	16.0	9.0	11.3	8.0	21.7	26.9

若手社員に求める能力 [%]

業務を最後まで責任をもって遂行する	91.8
組織やチームの中で強調することができる	91.1
決められた業務遂行だけでなく主体的に考え動く	56.3
チャレンジ精神・向上心が旺盛である	48.9
困難な状況下での耐性が強い	43.7
多様な価値観の中で自己主張ができる	40.5
組織に新しい価値観をもたらそうという意欲	36.3
組織やチームの中でリーダーシップをとることができる	34.2
業務で期待される ICT の力を有している	33.7
業務で期待される語学力を有している	29.5
無回答	28.4

採用選考の際に重視する点 [%]

コミュニケーション能力	91.5	リーダーシップ	28.8
協調性	78.3	潜在可能性	28.3
誠実性	75.0	学業成績	11.8
主体性	67.0	専門性	7.1
信頼性	66.5	インターンシップ参加経験	3.8
責任性	66.5	語学力	3.8
チャレンジ精神	62.7	出身大学	2.8
柔軟性	53.8	プロジェクト参加経験	2.8
ストレス耐性	50.9	卒業生の採用実績	2.4
問題解決能力	42.9	出身高校	0.9
一般常識	40.1	留学経験	0.5
論理性	33.5	無回答	2.8

本学卒業生の総合評価 [社]

よくできている	それ以外
152	109

本学卒業生の評価できるところ [%]

業務を最後まで責任をもって遂行する	89.5
組織やチームの中で強調することができる	88.8
多様な価値観の中できちんと自己主張ができる	57.9
決められた業務遂行だけでなく主体的に考え動く	57.9
チャレンジ精神・向上心が旺盛である	51.3
困難な状況かでの耐性が強い	50.7
組織に新しい価値観をもたらそうという意欲	46.1
業務で期待される語学力を有している	42.8
業務で期待される ICT の力を有している	39.5
組織やチームの中でリーダーシップをとることができる	34.2
無回答	5.9

社員が働きやすい環境を整備するうえで実際に取り組んでいる社内施策 [%]

時間や場所にとらわれない働き方の実現	45.3
社員同士のコミュニケーションの円滑化を図る工夫	59.4
休暇取得支援	78.3
福利厚生の充実	80.7
残業を減じる仕組みの導入	59.4
公正且つ適切な人事評価制度の導入	60.8
研修・教育の充実	92.9
会社の経営情報の社員への開示	46.7
社員の意見を吸い上げ経営計画に反映させる	40.6
上司以外の決められた先輩担当者による相談	44.3
転勤の廃止、勤務地の限定	12.3
その他	3.8

以上